

交流して地球市民となれ

国際化・グローバル化時代に生きる若者には、国際社会に対する幅広い教養—国際感覚—to身につけることが求められているといえましょう。

本学の国際研究や異文化理解の教育の中でも、派遺留学制度はその中心となるプログラムです。感性豊かな若い時代

晴らしいことです。
現地では、言葉の壁や不慣れな日常生活からカルチャーショックを受けたり、苦い経験を多く積んだりすることになるかもしれません。しかしそ

異文化に飛び込み世界を体感

情報文化学科長 小山田 紀子

派遣留学

に、何はどうもあれ異文化の中に飛び込んで世界を体感することは素

んな経験も、あとから振りかえれば楽しい思い出となり、また失敗から新たな勉学意欲が生き立ちられることもあります。

んな経験も、あとから振りかえれば楽しい思い出となり、また失敗から新たな勉学意欲が生き立ちられることもあります。

にしておくと、受け入れ先の人々との会話の機会が増し、相互理解が深まり、交流の輪が広がることでしょう。

外国人で異邦人として過ごす

生たちも皆さんを温かく迎え入れてくれます。失敗を恐れずに、さまざまな国の人々と積極的に交流し、留学生が実り豊かなものになることを祈念してやみません。

5週間は留学というには短い期間ですが、毎日がネイティブ英語の授業、アルバイト大の学生との会話サロン、現地のIT企業見学、ロツキーツアーノどさまざまな経験が待っています。

カナダに到着しての最初の経験は、空港での入

ると思うと、全く言葉が出なくなってしまいます。克服するための第一歩は、うまく話せないし、話せる必要もないと思うことです。な

をうまく話せないのは当たり前と割り切ることです。まずは伝えたいことが伝われば良いのです。劣等感を感じる必要はなく、日本人英語で良いのです。例えば、「車で京都へ

ます。」を日本人英語では「More big voice please.」と言います。ですが、ネイティブでは「Speak more loudly.」と言います。

大事なことは次の3つです。

①下手な英語でもま

ずは積極的に話す。②分

からない場合は何度も

分かるまで聞き直す。③い

に話し、意思をはつきり伝え

る。瞬く間に過ぎてしまう5

週間で、このことができたな

ら大きな収穫が得られたとい

えるでしょう。

積極的に英語を使い大きな収穫を

情報システム学科長 岸野 清孝

夏期セミナー

5カ国へ55人7月から出発

壮行パーティー 健闘誓い合

5週間は留学というには短い期間ですが、毎日がネイティブ英語の授業、アルバイト大の学生との会話サロン、現地のIT企業見学、ロツキーツアーノどさまざまな経験が待っています。

カナダに到着しての最初の経験は、空港での入

国カウンターでネイティ

ブスピー

カートとの会話となりますが、ドキドキしながら、その時にネイティブ

ぜなら世界で20億人が英語の教育を受けている中で、ネイティブは3億人だけで、つまり外国人は全て英語がうまいわけではないのだから、英語

行きます。」を日本人英語では「I go to Kyoto by car.」と言いま

すが、ネイティブでは「I drive to Kyoto.」と言います。「も

う少し大きな声でお願いしま

13人、ロシア（連邦極東大学）へ7人、中国（北京師範大学）へ18人の合計55人が海外留学に初挑戦し、7月31日のカナダ行パーティが、6月22日に本校の国際交流センターで開かれました。

今年度はカナダ（アルバータ大学）へ4人、アメリカ（ノースウェスト・ミズーリ州立大学）へ13人、韓国（慶熙大学）へスウェスト・ミズーリ州立大学へ13人、中国（北京師範大学）へ18人の合計55人が海外留学に初挑戦し、7月31日のカナダ行パーティが、6月22日に本校の国際交流センターで開かれました。

壮行会では、各コースの代表が留学への期待と意気込みを披露するなどして全員の健闘を誓いました。

	中国	韓国	ロシア	アメリカ	カナダ	計
平成7年度	29	14	7	13		63
平成8年度	15	13	20	17		65
平成9年度	31					31
平成10年度			7	14		21
以上 海外研修計	75	27	34	44		180人
平成12年度	30				20	50
平成13年度	15	12	6	17	14	64
平成14年度	17	9	3	13	17	59
平成15年度	(中止)	4	1	11	6	22
平成16年度	31	7	2	13	8	61
平成17年度	18	13	5	12	22	70
平成18年度	9	5	0	7	3	24
平成19年度	16	10	12	25	9	72
平成20年度	9	7	9	12	13	50
平成21年度	6	4	11	13	12	46
平成22年度	10	11	7	16	9	53
平成23年度	18	13	7	13	4	55
計	179	95	63	152	137	626人
合 計	254人	122人	97人	196人	137人	806

国名／留学大学	留学期間	参加人数	
		情報システム学科 2年次学生	4人
カナダ アルバータ大学 生涯教育学部	平成23年7月31日～9月3日		
アメリカ ノースウェスト・ミズーリ 州立大学教養学部	平成23年8月23日～12月18日	情報文化学科 2年次学生	13人
韓国 慶熙大学国際教育院	平成23年8月31日～12月22日	情報文化学科 2年次学生	13人
ロシア 連邦極東大学	平成23年9月3日～ 平成24年1月7日	情報文化学科 2年次学生	7人
中国 北京師範大学 歴史学院	平成23年9月10日～ 平成24年1月17日	情報文化学科 2年次学生	18人
参加学生数合計			55人



壮行パーティー

失敗を恐れずに

韓国コースは、8月31日から12月22日までキヨンヒ大学で研修を行います。大学に入学してから韓国語を始めたメンバーが多く、不安などもあるとは思いますが、4ヶ月間しっかりと学んでみたいです。

楽しみながら 一生懸命に成長



情報文化学科
笛川 青空

なればならない状況の中
で、韓国にいるのに韓国語を
上手に話せない自分に対する
悔しさや、カタコトでも現地
の学生たちや先生と韓国語で
会話をできた時のうれしさな
どを経験することができまし
た。

今回の研修は4か月あると
いうことで、2月に行つた研
修のときよりもたくさんのこと
とを経験できるのではないか
と思つています。分からな
いことは恥ずかしいことではな
く、分からないことを分か
ないままにしておくことはと
てももつたいたいことだ、と
いう意識をもつて、積極的に
さまざまのことを取り組みた
いです。意欲的に授業を受け
るのはもちろんですが、食事
や買い物をしたり、学生や先
生や街の方々と会話をした
り、勉強以外の面でも韓国語
を学び、身に付けたいです。

**積極的に話して
目標達成に努力**

中国八



情報文化学科
小林 裕美

私たち18人は、それぞれが目標を持って今回の留学に臨みます。台湾ドラマを字幕なしで観られるようになりたい人、世界遺産をたくさん見たい人、いろんな国の人と友達になること、値切り交渉の実践などです。全員が目標を達成できるよう、それぞれが努力

語を学び始めて1年もたつて
いないので、使える単語、文
法は他国からの留学生に比べ
ればとても少なく、発音も完
璧ではありません。それで
も、持っている限りの中国語
を使い話すようにしたいで
す。

しかけることが苦手で、人と仲良くなるまでに時間がかかるかもしれません。しかし、留学してまでそのような状態では言語も上達しない上に、実際に他国との異文化を体験し理解できるという、留学の意義を無駄にしてしまうことになります。なので、少しずつでも多くの人と積極的に話すようにいたします。まだ中国へと考

留学が決まり、自分で大まかな目標を設定することにしました。私は自分から話

語を簡単に学んだことがあり、楽しかった記憶があつて選択しただけでした。

した。ホームステイの後半は、単語も少しだけ聞き取れるとようになり、自分の意思が伝わったときは本当にうれしかつたです。この2週間は、毎日新鮮で、楽しい思い出がたくさんあります。でも私にとって悔しいと感じる経験でした。

たこともありました。
でも日常での会話は予期で
きないので、分からないままで
イエスかノーでやり過ごすこ
ともありました。当然、イエ
スかノーでは解決しない会話
もあつたので、とにかく身振
り手振りで必死に伝えていま

私は中学2年生のときに、アメリカに2週間ホームステイをしました。アメリカに着いて、ホストファミリーの車に乗った途端、何を言つていいのか早過ぎて分からず、単語すら聞こえてこない。どうしよう。といった状態でした。次の朝起きて、今日伝えたいことを辞書で探して、文章を作つて、文章も発音も合っているか分からぬまま伝え

若い時の苦労を
買ってでもする

力し有意義な留学になるとい
いと思います。

て、情けないと感じても、先に大量の宿題を出されても、「若い時の苦労は、買ってでもしろ」と言い聞かせて乗り越えようと思います。そして5年後、10年後に、留学でのエピソードが笑い話になるように、アメリカで生活していくたいです。

分が過ごしている環境を客観的に見て、自分がいかに甘えているかを痛感しなくてはとも思いました。

でも、高校生のときに「若い時の苦労は、買ってでもしろ」と父に言われたことがあります。この言葉は、私の体に突き刺さりました。私の生活は、何一つ不自由なことはなく、周りの人々に依存していく毎日だからです。しかし、「留学に行ってやつていけるか自信がない。だから行かない」で事を済ませてはいけないと思いました。そして、自

この気持ちが、この大学に入学した理由と留学を希望した理由です。しかし、アメリカコースは費用もかかる、大学の学費もかかる。その上、先輩方のお話を聞くと、先生が厳しい、山ほどある課題で寝る間もない。これらの話を知ったとき、親に少なからず迷惑をかける、そして自分は耐えていけるのか、行きたいため気持ちが揺れました。正直今でも不安でいっぱいです。



情報文化学科
高井 あゆみ

スポーツ大会を終えて

スポーツ大会実行委員長
情報システム学科3年 神林 昭広

新たに2種目楽しむ 入念な準備、協力に感謝



恒例の学内スポーツ大会は5月21日に行われ、晴天に恵まれ順調に終えることができました。

今年は去年の冬に実施したアンケートを基に、新たな種目にバスケットボール、Wii Sportsを加え、例年とは違うスポーツ大会を目指しました。

これらの種目は私が入学以来初めての種目で、バスケットボール部とルールに関し入念に打ち合わせをしました。Wii Sportsも全く新しい企画だったので場所、機器の調達、ルールなど一から実行委員で話し合い、何とか形にすることができました。しかし、前準備が滞ったことによるエントリー開始時期の遅れや、Wii Sportsの宣伝不足など、反省するべき点もありました。この反省

世界大学生中国語コンテスト予選大会（4月23日・新潟教育会館）に出場し、予想以上の第2位（中国総領事賞）という評価をいただきました。中国湖南省での夏キャンプに招待されることになりました。本学からは高波優也さん（情報文化学科3年）も参加し優秀賞を受賞しました。

新潟で初めて開催された世界大学生中国語コンテスト予選大会（4月23日・新潟教育会館）に出場し、予想以上の第2位（中国総領事賞）という評価をいただきました。中国湖南省での夏キャンプに招待されることになりました。本学からは高波優也さん（情報文化学科3年）も参加し優秀賞を受賞しました。

新潟の中国語コンテストで準優勝

情報文化学科4年 藤崎 貴行

主にハルビンでの経験を元にしてスピーチしました。大会一週間前からコンテストの芸術演目のために、新大の留学生と中国の民族楽器フルスを猛練習しました。この民族音楽を習ったことで、また中国文化の新しい面を知ることができました。彼にとても感謝しています。六月の夏至の日、



スピーチする藤崎さん（新潟日報社提供）

普通の観光よりも多くのロシアの人たちと接することができます。私が交流したロシア学生の勉強に対する意識の高さにも、すくなく気付くことができました。私が交流したロシア学生は、みんな勉強することが好きで、本当に楽しそうでした。その姿勢を見て、私の勉強するやる気も一気に上がりませんでした。

他の大学だけでなく、さまざま

留学中はホームステイや企業の訪問、カナディアンロッキーツアーナどさまざまな経験をしてきました。私はこの

旅途中は、春休みに日本から三つのロシアの大学を訪問し、ロシアの学生とたくさん交流することができるツアードでした。

カナダへ



情報システム学科 五十嵐 光

まな国から留学生が来ていました。そこで私は異文化に触れられるこの貴重な機会で、自分から積極的に多くの人と英語でコミュニケーションを取り、ネイティブ英語をぜひ身に付けて帰ってきたいと思っています。

5週間という短い期間であっても、いろいろと辛いことがあります。私はこの中でお互いに助け合いながら、より有意義な留学生生活を送りたいと思います。

ロシアへ



情報文化学科 小杉 春花

普通の観光よりも多くのロシアの人たちと接することができます。私が交流したロシア学生の勉強に対する意識の高さにも、すくなく気付くことができました。私が交流したロシア学生は、みんな勉強することが好きで、本当に楽しそうでした。その姿勢を見て、私の勉強するやる気も一気に上がりませんでした。

装いも新たに新入生歓迎会が5月25日夕方6時から、本校みずき野キャンパス学生食堂の「弥彦」で行われました。

本学の優秀な学生を表彰し、一層の活躍を激励する表彰奨学金の授与式が6月22日に行われ、平山学長から証書と奨学金が手渡されました。

今年度の表彰学生は20人。学業成績優秀者（前年度の修得科目の成績が各学年・学科において

学業と課外活動の優秀者に

て優秀であった者）は15人で各30万円、また課外活動で顕著な成績を挙げた功労者は5人で10万円がそれぞれに授与（給付）されました。

平山学長らは一人一人に声を掛けて日ごろの努力をたたえ、一層の精進を期待していました。



これからは山口国体や関東学生決勝に向け日々努力することを忘れず、応援してくれる方々の期待に応えられるよう頑張つていま

一層の励み20人に奨学金

は、昨年まで行われていた合宿研修会に替わるもので、これまでよりも新入生相互の交流や、教職員などとの親睦をより深めるようにと工夫されました。より楽しくリラックスした雰囲気で集つて、学習や課外活動への取り組みやる気をアップ、大学生生活全般の不安や悩みなどを気軽に話し合つて解消して、授業欠席や休学や退学などの減少につなげたいという期待があります。

会場では平山学長や越智学部長、區学生部長や

は、これまでよりも新入生相互の交流や、教職員などとの親睦をより深めるようにと工夫されました。より楽しくリラックスした雰囲気で集つて、学習や課外活動への取り組みやる気をアップ、大学生生活全般の不安や悩みなどを気軽に話し合つて解消して、授業欠席や休学や退学などの減少につなげたいという期待があります。

は、これまでよりも新入生相互の交流や、教職員などとの親睦をより深めるようにと工夫されました。より楽しくリラックスした雰囲気で集つて、学習や課外活動への取り組みやる気をアップ、大学生生活全般の不安や悩みなどを気軽に話し合つて解消して、授業欠席や休学や退学などの減少につなげたいという期待があります。

夕食を囲みながら楽しい雰囲気で「新入生歓迎会」



入生からは「両学科の同僚と交流できてよかったです」「先生と一緒に話ができるってほんとにうれしかった」といった声も聞かれました。

練習の成果、目標さらに高く

情報文化学科2年

清野 未琴

ゴルフ「県知事杯」大会で優勝

県内では大きなアマチュアの公式戦となる大会が3試合あります。その一つ5月18日に新潟サンライズゴルフコースで行われた「県知事杯」女子の部に優勝でき、将来の目標が持てる大きな励みになりました。また、公式戦でベストスコア71でのアンダーハイで優勝ができたことも二重の喜びでした。

昨年秋から筋トレを行い、冬期間も練習を欠かさず行つてきましたことがこのような結果につながったのだと思います。また7月1日に千葉県CPGカントリークラブで行われた関東学生ゴルフ選手権予選でも、4アンダーハイで2位という結果を収めることができました。自己ベストも大きく更新し、ちょっとずつですが目標も高くなつてきました。

● 資格取得奨励奨学金（全学年対象）Ⅰ種5万円、Ⅱ種2万円

● 学費臨時給付奨学金（全学年対象）授業料・施設設備費の当該期分全額又は1/2

平成24年度 入学者選抜試験概要（要約一覧）

※詳細は本学学生募集要項でご確認ください。※出願期間は消印有効。

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	試験地	試験実施教科・科目	合格者発表日	入学手續期間
推薦入学試験	情報文化学科 10 情報システム学科 20	30	23年11月 1日㈭ ～ 11月 8日㈭	新潟	本学が指定校と定めた高校長あてに推薦依頼を行います	23年11月17日㈭	23年11月17日㈭ ～ 12月 2日(金)
	情報文化学科 30 情報システム学科 35				面接・小論文・学力推薦要件：全體の評定平均値3.8以上または国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語（英語）のうち、いずれか1教科の評定平均値が4.5以上であること		
社会人入学試験	情報文化学科 情報システム学科	若干名	23年11月13日(日)	新潟	面接・小論文・競技実績 対象種目については、募集要項で確認してください	24年 2月 7日㈭	24年 2月 7日㈭ ～ 2月16日(木)
	情報文化学科 情報システム学科				面接・小論文		
一般入学試験	情報文化学科 35 情報システム学科 60	95	24年 1月 5日㈭ ～ 1月21日(土)	新潟 上越 長岡	・国語：国語総合（現代文）・現代文 ・数学：数学I・数学II（数学IIは微分・積分を除く） ・外国語：英語I・英語II 上記3教科の中から2教科以上を選択（3教科受験した場合は高得点の2教科を合否判定に使用。）	24年 2月 21日㈭	24年 2月 21日㈭ ～ 3月 6日(火)
	大学入試センター試験利用				学科試験を課さず、平成24年度の大学入試センター試験の成績で判定。各学科の利用教科・科目の中から2科目選択配点：各教科100点（3科目以上受験した場合は高得点の2科目を合否判定に使用。国語は近代以降の文章のみ利用。外国語（英語）はリスニングを含む。） ※各学科の利用教科・科目の詳細については、学生募集要項でご確認ください		
後期	情報文化学科 10 情報システム学科 15	25	24年 2月14日㈭ ～ 3月 1日(木)	新潟	・国語：国語総合（現代文）・現代文 ・数学：数学I・数学II（数学IIは微分・積分を除く） ・外国語：英語I・英語II 上記3教科の中から2教科以上を選択（3教科受験した場合は高得点の2教科を合否判定に使用。）	24年 3月13日(火)	24年 3月13日(火) ～ 3月23日(金)
	情報文化学科 10 情報システム学科 15						

本学独自の奨学金制度（給付）

- 費特別給付奨学金（前期入試受験者対象）授業料全額又は1/2
- 表彰奨学金（2~4年生対象）10万円~30万円
- 海外派遣留学・海外研修奨学金（2年生対象）15万円~23万円

◎入試と奨学金の詳細については入試・広報課までお問い合わせください。TEL025-239-3111 E-mail nyushiweb@nuis.ac.jp

オープンキャンパス

高校生はじめどなたでもご参加できます!



開催日

2回目

8/7日
AM10:00~PM3:30

3回目

9/11日
AM12:00~PM3:30

新潟国際情報大学 会場 本校 新潟市西区みずき野3-1-1 (JR越後赤塚駅下車 徒歩7分) ※変更となる場合もありますので事前にご確認ください。

- 学科およびカリキュラム説明
- 個別入試相談
- 入試情報説明
- 海外留学相談
- 入試問題の傾向と対策
- 学生との懇談
- 模擬講義
- 学内見学
- コンピュータ実習
- 保護者向けプログラム
- 語学体験

参加お申込み 高校の進路指導の先生、もしくは下記までお申込みください。
お問い合わせ先 新潟国際情報大学 入試・広報課
〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
TEL 025-239-3111 FAX 025-239-3690
E-mail soudan@nus.ac.jp

私の専攻は歴史学、極東ロシア地域文化研究です。さらに詳しく言うならば、サハリン・樺太の歴史、いわゆる北洋漁業と「北洋」概念の歴史、現代の日本文化における「ロシア」表象の歴史、北東アジアと流通の歴史に関する心があります。サハリンは北海道の北にある島で、現在はロシア領です。この島の南半分は1905年まで当時のロシア帝国の領土でしたが、1905年になりましたロシア(ソ連)領になります。しかもそのきっかけは戦争です。私はそこには関心があります。しかしもそのきっかけは、戦争です。私はそこにはロシア人や先住民との間にさまざまな軋轢(あつれき)が生まれました。新潟からも多くの方々が北の海を目指しました。ただし、行つた先で

私は専攻は歴史学、極東ロシア地域文化研究です。さらに詳しく言うならば、サハリン・樺太の歴史、いわゆる北洋漁業と「北洋」概念の歴史、現代の日本文化における「ロシア」表象の歴史、北東アジアと流通の歴史に関する心があります。サハリンは北海道の北にある島で、現在はロシア領です。この島の南半分は1905年まで当時のロシア帝国の領土でしたが、1905年になりましたロシア(ソ連)領になります。しかもそのきっかけは戦争です。私はそこには関心があります。しかしもそのきっかけは、戦争です。私はそこにはロシア人や先住民との間にさまざまの軋轢(あつれき)が生まれました。新潟から多くの方々が北の海を目指しました。ただし、行つた先で

極東ロシア地域文化、そしてコンブの考察

情報文化学科・准教授 神長 英輔

した。それでも日本政府の積極的な助けがあつて出漁は続きます。実のところ日本で「ロシアの沿岸での漁業」と言わず、あえて「北洋漁業」と表現してきたことは裏があります。見過ごされてきたそうした歴史的な「裏事情」に関心があります。現代日本の文化の中には、ロシアに関する多くのステレオタイプ(紋切り型)の先入観イメージがあり、多くの人々がそれを共有しています。そうしたイメージによって、どのように共有されてきたのか、現代日本に生きる一人として大変興味があります。それがどのようにおなじみのコンブ。19世紀の末、サハリンや北海道で生産されたコンブの多くは、中国人商人の手によつてウラジオストクや函館経由で中国に運ばれていました。こうしたコンブの道に注目すると、当時のロシア・朝鮮・日本・清米の関係について実に多くの発見が得られます。実際に多くこの頃です。

教員の活動 (2011年上半年・本人申告による)

1) 研究論文・図書

安藤 潤(情報文化学科・准教授)

- ・(2011年)"Husbands' Housework-Sharing Behavior in Japan: Field Experiments on Identity and Gender Display," CSES Working Paper Series, No.59. Department of sociology, Cornell University(http://www.economyandsociety.org/publications/wp59_Ando_HusbandsHousework.pdf). p. 1~36.

越智 敏夫(情報文化学科・教授)

- ・(2011年)「強制される忠誠: フィランソロピーとリベラル・ナショナリスト」日本政治学会編『年報政治学2011-I 政治における忠誠と倫理の理念化』木鐸社、2011年I号(93~112頁)。

小林 元裕(情報文化学科・教授)

- ・(2011年)「満州事変期天津における対日ボイコット運動と日本居留民」栗屋憲太郎編『近現代日本の戦争と平和』現代史料出版(71~118頁)。
- ・(2011年)「華北分離工作期北京の日本居留民」『環日本海研究年報』第18号(44~50頁)。
- ・(2011年)「中国の経済発展と歴史認識」『史苑』第71巻第1号(51~54頁)。

佐々木 寛(情報文化学科・教授)

- ・(2011年3月)「グローバルシティインシップ」の射程『立命館法学』第333-334号(单著681~708頁)

2) 学会・研究会報告

小林 満男(情報システム学科・教授)

- ・(2011年5月28日)経営情報学会 2011年春季全国研究発表大会D2(政府・自治体)セッション司会(専修大学生田キャンパス)

中田 豊久(情報システム学科・講師)

- ・(2011年5月21日)「写経プログラミング: プログラミングを敬遠する学生に対する演習方法の一提案」日本創造学会 第9回 知識創造支援システムシンポジウム(北陸先端科学技術大学院大学)

吉田 博(情報システム学科・准教授)

- ・(2011年5月)新潟市・8大学連携「食育・健康づくり」研究事業 地産地消推進のための調査研究及び実証業務 事業成果報告書の作成 吉田担当「新潟らしい地産地消の推進に向けて」

3) その他

區 建英(情報文化学科・教授)

- ・コメントーター (2011年3月5日~6日)国際シンポジウム 日中韓交流セミナー「近代東アジアのナショナリズムの相克」中国・廣東外語大学の東アジア研究センター主催(中国・廣東外語大学)。

私の研究テーマ

した。それでも日本政府の積極的な助けがあつて出漁は続きます。実のところ日本で「ロシアの沿岸での漁業」と言わず、あえて「北洋漁業」と表現してきたことは裏があります。見過ごされてきたそうした歴史的な「裏事情」に関心があります。現代日本の文化の中には、ロシアに関する多くのステレオタイプ(紋切り型)の先入観イメージがあり、多くの人々がそれを共有しています。そうしたイメージによって、どのように共有されてきたのか、現代日本に生きる一人として大変興味があります。それがどのようにおなじみのコンブ。19世紀の末、サハリンや北海道で生産されたコンブの多くは、中国人商人の手によつてウラジオストクや函館経由で中国に運ばれていました。こうしたコンブの道に注目すると、当時のロシア・朝鮮・日本・清米の関係について実に多くの発見が得られます。実際に多くこの頃です。

越智 敏夫(情報文化学科・教授)

- ・共同研究主催、学会誌編集委員長として共同研究を組織、以下の学会誌を編集、刊行。日本政治学会編『年報政治学2011-I 政治における忠誠と倫理の理念化』2011年I号、木鐸社、全331頁。
- ・新聞記事執筆 2010年度に引き続き、2011年度も『新潟日報』社外特別編集委員として論説「特別編集委員の目」「時々草々」を定期執筆。
- ・講演(2011年6月11日)「政治における『非常時』と市民」新発田9条ネット記念講演会(新発田市地域交流センター)。

桑原 悟(情報システム学科・教授)

- ・(2011年4・5月)新潟県税務総合オンラインシステム開発運用業者総合評議会委員。

佐々木 寛(情報文化学科・教授)

- ・講演(2011年1月9日)「漂流する日本外交を正す道——沖縄を起点に考える」新潟県教育労働問題研究会(新潟会館)。
- ・講演(2011年1月26日)「世界と地域につながる大学教育の実践」新潟大学人文学部主催シンポジウム(新潟大学)。
- ・エッセイ(2011年1月)「留学の終焉?」(新潟県国際交流協会『SHALL WE PORT ?』Vol.19)。
- ・司会(2011年2月13・14日)国際シンポジウム「東アジア『共生』学の探求」富山大学主催(富山国際会議場)。
- ・講演(2011年3月12・27日)「グローバル経済と子どもたち——経済成長の裏に潜むモノ/次世代に手渡すもの」アルザにいがた主催 ジェンダーで社会を考える講座2回(万代市民会館)。
- ・司会(2011年4月17日)新潟県音楽九条の会4周年コンサート(新潟市音楽文化会館ホール)。
- ・司会(2011年5月3日)「映画『ANPO』上映会&トークセッション」ナイン新潟主催(クロスパルにいがた)。
- ・連載記事(2011年6月7日・8日・9日朝刊)「『3・11』から3カ月——核の危機と向き合う」上・中・下『新潟日報』対談。
- ・講演(2011年6月17・22日)「『3・11』以後の人権——境界線上の人々/わたしたちにできること」新潟市坂井輪地区公民館「人権講座」2回。
- ・講演(2011年6月25日)「原発と憲法——『3・11』以後の日本を考える」護憲フォーラムにいがた主催(新潟自治労会館)。

「日本平和学会」を開催

新潟中央キャンパス

統一テーマ 「越境—平和の課題として考える」

初日の「平和学の方法と実践」
分科会では、新潟水俣病の発生
およびその後の政府対応の問題が議
論され、「フクシマ」との共通点が議
論され、本学の越智敏夫教授が
討論者を務めました。また「平
和文化」分科会では、災害下に
おける在日外国人差別の実情が
報告され、本学の吉澤文寿教授
が討論者を務めました。

（人近くの）一般市民によるオブザーバー参加がありました。大会統一テーマは、「越境平和の課題として考える」。あらゆる領域で境界線があいまいになつた世界で、どのように人権や社会的正義を実現できるのか、開催校企画を含む6つの部会と、10の分科会に分かれて議論が深められました。また今年は、大会開催直前に東日本大震災が発生し、「フクシマ」を考える特別の分科会も急きよ準備されました。

日本平和学会2011年度研
究大会が本学（新潟中央キャン
パス）で6月4、5日の両日に
開催され、全国、約500名の
研究者、学生などから参加さ

「フクシマ」を考える特別分科会も、

開催校企画テーマは「東アジア〈共生〉の条件」



分科会の様子。
報告はジャーナリストの鎌田慧さん。

運営を支えた学生の成長が最大の収穫

退職教員 山口 直人教授 (情報システム学科) (平成23年5月21日)
平成17年4月より本学勤務。
入試実施委員長。同18年4月
～19年3月まで再任。

そして何より案内や受付など、学会運営を縁の下で支えてくれた本学学生諸君が、期待以上にその役割を果たしてくれました。おかげさまで、参加した学会員からは日々にお褒めの言葉をいただきことができました。学生諸君は、仕事の合間に興味をもつた部会や分科会に参加し、一線の学会報告を聴く貴重な機会を得ることもできました。これら本学学生の成長こそが、本研究大会の最大の収穫の一つかと言ふべきであつたといえるかもしれません。

めとする本学の多くの方々の協力と尽力なくして、今回の成功はありえませんでした。また、新潟市の助成を受けることができたのも大きな助けとなりました。この場を借りて、あらためてお礼を申し上げます。

親としては自分の子供に嫌われたくないのは当然であるが、そればかりを考えていては「よい子」は育たない。よい子に育てたくない親はいないはずである。

孫の元気の良さについていくのがやつとのおじいちゃん、おばあちゃんであればついつい口に出てしまいそうではあるが、若いお父さんお母さんは、正しい叱り方をお願いしたいものである。

それが、その子たちが大人になつたときの（その子たちが生きていく）社会の質にもつながると考えるからである。

なるほどと思ったが、しかしそうなると、このお母さんは「よその人に怒られるからやめなさい」と叱つたことになる。せっかく仄々とした優しい言葉を聞く機会に恵まれたのに「おや?」と思わざるを得なかつた。もちろん「あちさん」という言葉にではなく「怒るから」の部分にである。売り場には商品のワゴンがあり、幕で覆つたワゴンの足元などは子どもから見れば絶好の遊び場ではあるが、資材が置いてあつたり電気のコードがはつていてたりで、子どもには危ない場所である。ぶつけたりひつかいたり、物を倒して本人が怪我をする危険がある。そばを通る買い物客に危害が及ぶかもしれない。また、売り場にも迷惑である。このお母さんの言葉は、子供を叱る言葉として適切であろうか。やつてはいけない理由が「知らない人が怒るから」であるならば、子どもは「怒られなければやつてもいい、あるいは、怒る人は兼任人」となりましないだらうか。

「あちさんが怒るからやめなさい」。商業施設の売り場で、お母さんとおぼしき女性が4歳くらいの子どもに言つた言葉である。

“あちさん”？ 初めて聞いた。新潟の（ある地方の）方言のようである。優しくてかわいらしい響きであると思った。意味を調べてみると「あちさん」＝あちらさん＝あちら様＝よその人＝知らないう人」というような意味であるらしい。

湧源

編集後記に代え丁

広報委員会

長桑原悟

卒業生の便り



赤塚スイカ祭りで「東北応援フェア」

情報システム学科3年
山中 智成

未曾有の「3・11 東日本大震災」からはや4ヶ月。今までに岩手、宮城、福島の3県において計2500戸の仮設住宅を納めさせていただきました。素晴らしい仲間たちと共にこれまで事故も無く業務を遂行できたことは社会人として大きな財産となっています。その仮設住宅建設も大詰めに近づいていますが、学校・グループホール等の公共施設の仮設建設、既存建築物の修理・改築など復興に向けての需要はこれからが本番になると予想されます。建設業界に身を置く一社会人として微力ながらも社会貢献すべく日々邁進しております。

震災後間もない3月下旬、私は仮設住宅建設業務に赴くべく宮城県に入りました。仙台市街地を抜け目的地を経由する地域に差し掛かり最初に目に飛び込んできたものの、それは：路肩に残されたガレキと津波によつて流された多数の車両、否、それだけではなく徹夜覚悟の給油待

坪谷 健

情報システム学科1998年度卒業

未曾有の「3・11 東日本大震災」からはや4ヶ月。今までに岩手、宮城、福島の3県において計2500戸の仮設住宅を納めさせていただきました。素晴らしい仲間たちと共にこれまで事故も無く業務を遂行できたことは社会人として大きな財産となっています。その仮設住宅建設も大詰めに近づいていますが、学校・グループホール等の公共施設の仮設建設、既存建築物の修理・改築など復興に向けての需要はこれからが本番になると予想されます。建設業界に身を置く一社会人として微力ながらも社会貢献すべく日々邁進しております。

新しい支援 特産品など販売

吉田ゼミの仲間たちとチャレンジ

届ける短冊コーナーや風船のプレゼント、津波被災地である大船渡の特産品「かもめの玉子」や、スイカに合うもの「東北応援フェア」と題し、7月2日の赤塚スイカ祭りに参加して、東北の特産品などの販売を行いました。きっかけは私自身が大震災の募金活動や、実際に被災地でボランティア活動をしてきましたこととともに関係があります。



NUIS Music Festa 2011を開催 サウンド迫力アップ!

情報システム学科2年 佐藤 翔

去年よりも演奏団体を増やし、アカペラサークルjoin'(2団体)、合唱部、吹奏楽部、他大学からのゲストバンド、軽音楽部(2団体)とかなり大がかりとなった音楽祭を6月25日に開催しました。

アカペラサークルは東方神起からポルノグラフィティなどのJ-POP、合唱部はジブリの主題歌など、吹奏楽部はポピュラー音楽を、30人超のメンバーで圧倒されるサウンドでした。ゲストバンドは「豆腐食べてたくて、夏」という学生バンド(新潟薬科大学、新潟大学の混合バンド)で、あまりの迫力に魂が揺さぶられました。軽音楽部はオリジナル曲の弾き語りとTHE BACK HORNの曲を演奏しました。本当に安定感のある美声で心をつかまれました。

吉田ゼミのメンバーに声をかけました。被災地への思いをか

大震災の現場で奮闘 応急仮設住宅を建設



全ては被災者のために！

ちの車の列。異様な雰囲気の中、目的地へとひたすら車を走らせました。赴任地に無事到着できたものの、宿泊地は停電。他の影響により断水、暖房も機能せず。ある程度の覚悟はしていましたが未だ経験のない状況を目の当たりにし、いざさかの不安を感じました。翌朝、不安を抱えながら復興仮設住宅予定地の現場調査に向かいました。前日光景など比べ物にもならないほど

どの被害状況。ある地区は道路がガレキで埋め尽され、海岸沿いの地区では建物が跡形も無く町全体が全て飲み込まれたとして仮設住宅を建てる場所があるのかどうか。自分の使命を忘れてしまった。仮設住宅建設もまさにゼロからのスタート、苦境の連続でした。これまでの平夕

穏な生活からは想像できない。壁障壁が立ちふさがり、毎晩の平夕ミーティングは深夜に及びました。疲労はピークに達し、衝突も絶えました。自身も電話やメールが不通の状況下で、自ら情報を求め、自ら考え、自ら情報を発信することが求められました。初心に帰り「報連相」の基本を徹底し、より多くのコミュニケーションを心がけました。

全ては被災者のために！今後もこれまでの経験を生かし震災復興に尽力すべく決意を新たにします。



「中原邸」でお点前披露 地元の旧家で交流深める

茶道部部長 情報システム学科3年
桐生 政宣

本学の近く赤塚にある旧家「中原邸」で4月17日に行われた春の公開に、私たち茶道部は初めて参加させていただきました。中原邸とは、住居や書物ともに文化的な財産でもあります。

当日は90人以上の見学にいらした皆さんにお抹茶を振舞い、趣のある庭園で風情を味わいながら楽しんできました。私たちも日頃の稽古の成果を披露するところも露するところも、地元の方々との交流を深める良い機会になりました。今秋再び公開の予定で、お手伝いさせていただきます。